

社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会

歳末たすけあい配分金助成事業実施要綱

(目 的)

第1条 社会福祉法人対馬市社会福祉協議会（以下、「本会」という。）は、歳末たすけあい運動配分金の一部を、年末年始時期に実施される地域や施設、当事者団体の交流を中心とした事業に助成することで、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

(助成対象)

第2条 本事業の対象は、対馬市内で福祉または福祉に関連する保健、医療、教育等の分野において活動するボランティアグループ、NPO法人、自治会、団体等とする。

(助成対象とする事業)

第3条 次に掲げる事業で、毎年度11月1日から1月31日までに実施完了する事業を対象とする。

- (1) 児童、障害者、高齢者等への福祉サービス・支援活動事業
- (2) サービス提供、支援活動に必要な研修、PR活動
- (3) その他、特に必要と認められる事業

(助成対象としない事業)

第4条 次に掲げる事業を助成対象としない。

- (1) 介護保険サービス事業
- (2) 障害福祉サービス事業
- (3) 事務処理用の事務機器、通信機器の整備事業
- (4) 他の助成金と重複する事業

(助成対象としない費用)

第5条 次に掲げる費用を助成対象としない。

- (1) 人件費に類するもの
- (2) 視察旅費
- (3) 事務所となる家屋、部屋の借上料（但し、家屋、部屋が直接サービスの提供場所となる場合は助成の対象とする）
- (4) 建物の増改築等の施設整備費
- (5) その他、当該団体の通常の事業運営費

(助成額等)

第6条 この助成金の交付額は、1団体10万円以内とする。尚、希望団体が予定数

を上回る場合は、1団体あたりの助成額を下げる場合がある。

(助成金の申請)

第7条 助成金の申請は、次に掲げる書類を添えて毎年度8月1日から9月30日までに本会会長に提出するものとする。但し、平成20年度については、別途定める。

(1)助成金申請書(様式第1号)

(2)その他本会が求めるもの

(助成金選考委員会)

第8条 助成対象団体の審査をするため、助成金選考委員会を設置する。

2. 助成金選考委員会は、「赤い羽根共同募金配分金助成事業」助成金選考委員会を兼ねる。

(審査選考)

第9条 審査選考は、本会選考委員会の審査結果に基づき決定する。助成金の可否については、本会より直接通知するものとする。

(1)助成金決定通知書(様式第2号)

(助成金の請求・交付)

第10条 この助成金の決定の通知があったときは、助成金請求書(様式第4号)を本会会長に提出するものとする。本会会長は、助成対象となった団体からの助成金請求書に基づき、事業実施時期に配慮し交付する。

(助成の明示)

第11条 この要綱により助成を受けた事業は、「歳末たすけあい配分金事業」の助成を受けたことを明示しなければならない。

(活動実績の報告及び精算)

第12条 助成を受けた団体は、次に掲げる書類を添えて2月10日までに本会会長へ提出するものとする。

(1)助成金実績報告書(様式第3号)

(2)その他本会が求めるもの

(助成金の返還等)

第13条 助成を受けた団体が、助成金を不正または虚偽に使用した場合は、すでに交付した助成金の返還を命じることがある。

(個人情報の保護)

第14条 助成金の申請、助成団体について下記のとおり、個人情報の保護を徹底す

る。

(1)申請書等に記載いただく個人情報、本会において適正に管理し、無断で第三者に提供しない。

(2)申請書等に記載いただく代表者名、担当者名等は、選考審査に係る連絡等に使用する。

(補 則)

第 1 5 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は本会会長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成 2 0 年 9 月 2 6 日より施行する。
- 2 この要綱は、平成 2 8 年 6 月 1 日より改正実施する。
- 3 この要綱は、令和 6 年 1 1 月 1 日から改正実施する。
- 4 この要綱は、令和 7 年 6 月 1 日から改正実施する。

(様式第1号)

年 月 日

社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会
会 長 様

年度 歳末たすけあい配分金助成事業申請書

1	フリガナ	
	団体名	
2	フリガナ	
	代表者名	印
3	所在地	〒 —
4	電話番号	0920 — —
5	ファクス番号	0920 — —
6	メールアドレス	
7	フリガナ	
	連絡責任者名	
	(連絡先住所)	
	(電話番号)	
8	会員数等	
9	申請事業名	
10	申請金額	円
11	事業の目的	

12	事業内容・プログラム	※申請事業の内容、当日のプログラム等をお書きください。 (現時点での計画をできるだけ詳細にお書きください)	
13	事業開催(予定)日		
14	事業参加(予定)者		
15	共催・後援等		
16	申請事業の経費内訳		
	科目	金額	内訳(算出根拠)
		合計	
	(A) 事業費合計	(B) 自主財源	(C) 申請金額

(様式第2号)

年 月 日

様

社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会
会 長

年度歳末たすけあい配分金助成事業決定・却下通知書

年 月 日付けで申請があった 年度歳末たすけあい配分
金助成事業について、下記のとおり決定・却下したので通知いたします。

記

1. 助成金決定額 円

(様式第3号)

年 月 日

社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会
会 長 様

申請者 住 所 長崎県対馬市

団体名

代表者名

印

年度歳末たすけあい配分金助成事業実績報告書

年度歳末たすけあい配分金助成事業について、その実績を関係書類を添えて報告いたします。

記

関係書類

1. 事業報告書（様式3－1）
2. 収支決算書（様式3－2）
3. その他必要な書類

(様式第3-1号)

年度 歳末たすけあい配分金助成事業報告書

事業名	
開催日	
事業内容	
参加数	
事業効果	
備考	

(様式第3-2号)

年度 歳末たすけあい配分金助成事業精算報告書

団体名 _____

事業名 _____

1. 収入の部

(単位：円)

科 目	申 請 金 額	実 績 額	摘 要
社協助成金			
合 計			

2. 支出の部

(単位：円)

科 目	申 請 金 額	実 績 額	摘 要
旅費			
謝金			
会議費			
通信運搬費			
光熱水費			
印刷製本費			
調査研究費			
備品費			
消耗品費			
合 計			

以上のとおり、領収書の写しを添えて報告します。

(様式第4号)

年度歳末たすけあい配分金助成事業請求書

金 円也

年 月 日付で交付決定の通知があった、 年度歳末たすけ
あい配分金助成事業を上記のとおり交付されるよう、請求いたします。

年 月 日

社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会
会 長 様

請求者 住 所 長崎県対馬市

団体名

代表者名

印

振込先（該当するものに○）

（銀行・農協・漁協）

金融機関名 銀行・農協・漁協 支店・支所

口座番号 普通預金・当座預金

口座名義

（郵便局）

記号 番号

口座名義